

抗インフルエンザウイルス薬等の供給見込み

1. 抗インフルエンザウイルス薬の供給について（9月末時点での企業からの聞き取り結果を基に作成）

- 「タミフル」については、中外製薬は次のような措置を講ずる予定。
  - ・ 流行状況に応じて、追加供給を検討。
- 「リレンザ」については、グラクソ・スミスクラインは次の措置を講ずる予定。
  - ・ 流行状況に応じて、追加供給を検討
- 「ラピアクタ」については、塩野義製薬は次の措置を講ずる予定。
  - ・ 流行状況に応じて、追加供給を検討
- 「イナビル」については、第一三共は次の措置を講ずる予定。
  - ・ 流行状況に応じて、追加供給を検討

①タミフル（一般名：オセルタミビルリン酸塩 中外製薬）

- ・ 特徴：A型・B型インフルエンザウイルス感染症に有効  
経口投与／1日2回×5日間  
発症後、48時間以内に投与することが必要  
タミフルドライシロップは小児の適応を有する  
タミフルカプセル及びタミフルドライシロップは予防使用の適応を有するが、対象者と機会は限定的である  
有効期限については、タミフルカプセルは10年、タミフルドライシロップは7年である
- ・ 昨シーズンの医療機関等への供給量  
平成24年9月～平成25年3月末まで 約358万人分
- ・ 今シーズン（平成25年9月～平成26年3月末）の供給予定量  
約800万人分  
（9月末のメーカー及び卸在庫を含む。なお、流行状況に応じて追加供給を検討予定とのこと。）

②リレンザ（一般名：ザナミビル水和物、グラクソ・スミスクライン）

- ・ 特徴：A型・B型インフルエンザウイルス感染症に有効  
吸入投与／1日2回×5日間  
発症後、48時間以内に投与することが必要

小児の適応を有する

予防使用の適応を有するが、対象者と機会は限定的である  
有効期限は7年

- ・昨シーズンの医療機関等への供給量

平成24年9月～平成25年3月末まで 約110万人分

- ・今シーズン（平成25年9月～平成26年3月末）の供給予定量  
約630万人分

（9月末のメーカー及び卸在庫を含む。なお、流行状況に応じて追加供給を検討予定とのこと。）

③ラピアクタ（一般名：ペラミビル水和物 塩野義製薬）

- ・特徴：A型・B型インフルエンザウイルス感染症に有効

静脈内投与／単回

発症後、48時間以内に投与することが必要

小児の適応を有する

有効期限については、36ヶ月である

- ・昨シーズンの医療機関等への供給量

平成24年9月～平成25年3月末まで 約35万人分

- ・今シーズン（平成25年9月～平成26年3月末）の供給予定量  
約100万人分

（9月末のメーカー及び卸在庫を含む。なお、流行状況に応じて追加供給を検討予定とのこと。）

④イナビル（一般名：ラニナミビルオクタン酸エステル水和物 第一三共）

- ・特徴：A型・B型インフルエンザウイルス感染症に有効

吸入投与／単回

発症後、48時間以内に投与することが必要

小児の適応を有する

有効期限は48ヶ月

- ・昨シーズンの医療機関等への供給量

平成24年9月～平成25年3月末まで 約280万人分

- ・今シーズン（平成25年9月～平成26年3月末）の供給予定量  
約700万人分

（9月末のメーカー及び卸在庫を含む。なお、流行状況に応じて追加供給を検討予定とのこと。）

2. インフルエンザウイルス抗原検出キット(迅速タイプ)の供給について(9月末時点での企業からの聞き取り結果を基に作成)

取扱い業者：デンカ生研(製造)、DSファーマバイオメディカル(輸入)、富士レビオ(製造)、シスメックス(製造)、積水メディカル(輸入)、ミズホメディィー(製造)、ニチレイバイオサイエンス(製造)、タウンズ(製造)、日本ペクトン・デックス(輸入)、アルフレッサファーマ(製造)、三菱化学メディエンス(製造)、アーリアメディカル(輸入)、和光純薬工業(製造)、アークレイマーケティング(製造)、東洋紡績(製造)

※検査所要時間は5～20分程度

※製品の有効期間は6～24か月

- ・平成25年9月末時点の在庫量(メーカー及び卸)

約1,130万人分

- ・今シーズンの生産予定量(平成25年10月～平成26年3月末)

約1,770万人分

※ インフルエンザの流行に伴い特定の製品に需要が集中すると安定供給に支障が生じる場合があることから、製品選択に当たっては柔軟に対応することにご配慮いただきたい。

